

第115回教育研究評議会議事要録

1 日 時 平成25年2月22日（金）10:00～12:15

2 場 所 事務局第1会議室

3 議 事

(1) 教育職員のポイント制について

理事（人事・組織改革担当）から資料1に基づき、平成25年4月1日のポイント制適用を踏まえた教育職員のポストについて説明があり、審議の結果、異議なく了承された。

(2) 長崎大学の国際戦略について

理事（国際・危機管理担当）から資料2に基づき、本学の国際戦略の基本方針並びに具体的施策を設定するための国際戦略案について説明があり、審議の結果、大要次のような意見が出され、これらを踏まえてさらに検討することとなった。

- 教育情報の公開はこれからとても重要になるので、数値目標は十分に検討しなければならない。
- 出口戦略として、学部だけでなく、大学院も含めて議論した方がよいのではないか。
- 各学部長がイニシアチブを取って、教務委員長と協力しながら、自学部の英語能力向上に取り組む必要がある。
- 言語教育研究センターと協力し、強化策を練っていかなければならない。

(3) 長崎大学大学院学則の一部改正について

理事（教学担当）から資料3に基づき、医歯薬学総合研究科新興感染症病態制御学系専攻において博士課程教育リーディングプログラムを実施することに伴い、当該プログラムを開設することを定めるため、長崎大学大学院学則を一部改正することについて説明があり、審議の結果、異議なく了承された。

(4) 長崎大学学位規則の一部改正について

理事（教学担当）から資料4に基づき、医歯薬学総合研究科新興感染症病態制御学系専攻において博士課程教育リーディングプログラムを実施することに伴い、当該プログラムを修了した者に授与する学位記の様式を定めるため、長崎大学学位規則を一部改正することについて説明があり、審議の結果、異議なく了承された。

(5) 長崎大学博士課程教育リーディングプログラム「熱帯病・新興感染症制御グローバルリーダー育成プログラム」規程の制定について

理事（教学担当）から資料5に基づき、医歯薬学総合研究科新興感染症病態制御学系専攻において実施する長崎大学博士課程教育リーディングプログラム「熱帯病・新興感染症制御グローバルリーダー育成プログラム」に関し、必要な事項を定めるための規程を制定することについて説明があり、審議の結果、異議なく了承された。

(6) 長崎大学地域教育連携・支援センター規則の一部改正について

理事（教学担当）から資料6に基づき、本学の地域教育連携・支援の実施に係る事項について調整を行うことを目的として、長崎大学地域教育連携・支援センターに長崎大学地域教育連携・支援実施調整会議を置くため、長崎大学地域教育連携・支援センター規則を一部改正することについて説明があり、審議の結果、異議なく了承された。

(7) 長崎大学地域教育連携・支援実施調整会議規程の制定について

理事（教学担当）から資料7に基づき、長崎大学地域教育連携・支援センター規則第15条第2項の規定に基づき、長崎大学地域教育連携・支援実施調整会議の組織、運営等に関し必要な事項を定めるため、長崎大学地域教育連携・支援実施調整会議規程を制定することについて説明があり、審議の結果、異議なく了承された。

(8) 長崎大学キャンパスマスタープラン2012（片淵キャンパス編）について

副学長（産学連携、環境・施設担当）から資料8に基づき、長崎大学キャンパスマスタープラン検討ワーキンググループで検討した「長崎大学キャンパスマスタープラン2012（片淵キャンパス編）」について説明があり、審議の結果、異議なく了承された。

4 報告事項

(1) 国立大学改革強化推進補助金について

理事（総務・財務担当）から資料9に基づき、国立大学改革強化推進補助金の事業内容等について報告があった。

(2) 学長候補者選考関係規則等の見直しについて

理事（人事・組織改革担当）から資料10に基づき、学長選考会議において検討を行っている、学長候補者選考関係規則等の見直しの方向性について報告があった。

(3) 新学部設置構想について

理事（人事・組織改革担当）から資料11に基づき、平成26年4月設置予定の新学部について、構想の進捗状況の報告があった。

(4) 職員の給与の臨時特例措置の見直しについて

理事（人事・組織改革担当）から資料12に基づき、平成24年度補正予算の取扱い及び平成25年度予算の取扱いに関する閣議決定において、給与改定臨時特例法に基づく国家公務員の給与削減と同等の給与削減相当額が示されていることに伴い、本学職員の給与の臨時特例の見直しの方向性について報告があった。

(5) 日本学術会議「学術大型研究計画」への応募について

理事（国際・危機管理担当）から資料13に基づき、日本学術会議の第22期学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン「学術大型研究計画」の公募に、本学の高度実験安全（BSL-4）施設設置の可能性に関する検討状況を踏まえ、「高度実験安全

(BSL-4)施設を中核とした感染症研究拠点の形成」として提案することについて報告があった。

(6) 新中央図書館のサービス等について

附属図書館長から資料14に基づき、附属図書館中央図書館における、新しい利用者サービスの内容及び計画等についての報告と、学生並びに教職員への周知依頼があった。

以上